

仏教

浄土真宗本願寺派
発行日/2019(令和元)年9月1日(日)

No.825

こども新聞

2019年
9月号



- 今月のことば
- まんが それ聞け! アナンくん
- おもちゃ箱
- おーい! ガマブツ先生
- お家の方へ

今月のことば

手^てを合^あわせ
手^てが合^あわさると味^{あじ}わう瞬^{しゅん}間^{かん}



それ聞け！ アナンくん

第54話 仏説無量寿経 ⑥

ぶつ ぜつ むりょう じゅ きやう

ちかいのうた



まんが：ありたにけんゆう

少年連盟ホームページ <http://shonen.hongwanji.or.jp/>



* 今月のことば *

手を合わせ

手が合(あ)わさると 味(あじ)わう瞬間(しゅんかん)

日本語には、おもしろい言い回しがあります。たとえばお客にお茶を出すとき、「お茶が入りました」と言うことがあります。なんだか、ひとりでお茶が入ったみたいです。なぜ、こんな言い回しをするのでしょうか？それは「私がお茶を入れたけれど、私の力だけでなくたくさんのご縁があったおかげで、お茶が完成した」という考えがあるのでしよう。

そういえば、私たちの先祖は、仏さまに手を合わせる時「手が合(あ)わさる」と言(い)ってきました。なんだか、ひとりで手が合(あ)わさるみたいです。

なぜでしょう？それは「手を合(あ)わせたのは私(わたし)だけだけど、私の力(ちから)だけでしたわけじゃない。私(わたし)が「手を合(あ)わせよう」と思(おも)ったのは、仏(ほとけ)さまがたくさんのご縁(えん)を用意(ようい)してくれたから」というよろこびを「おかげさま」と深く味(あじ)わうためだったのかもしれないね。

(きたじま ぶんゆう)



おもちゃ箱



こんげつ
今月の
もんだい

ルールにしたがって「かな」を数字(すうじ)であらわしました。もんだいの数字(すうじ)は「くだもの」の名前(なまえ)です。わかるかな？(しゅつだい・てらもと まさなお)

ヒント

33-12-21

↓ ↓ ↓
ス イ カ

91-12-73

↓ ↓ ↓
□ □ □

11-71-51-43

↓ ↓ ↓ ↓
□ □ □ □

75-75

↓ ↓
□ □

12-42-25

↓ ↓ ↓
□ □ □

61°-12-51-43-63°-93

↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
□ □ □ □ □ □

8月号
こたえ

こたえ…… 深

- ① 海老
- ② 海女
- ③ 海賊船
- ④ 北海道
- ⑤ 海水浴場

おーいー！ガマブツ先生 作 たにもと みゆき

今月の仏教語

邪魔

意味…修行をさまたげて正しい教えを学ぶことを、妨害しようとする悪魔のこと。

うん。邪魔だなあ…



伝言板



ひとつひとつの

かけがえのない時間

法事の席で、あるお母さんが話し始めました。
「うちの娘は中学生になりロクに勉強もしないし、
会話もない。昨日はピアスをあけたいと言いだし
て大ケンカしたんです。毎日ケンカばかりで
す。」
私が返答に困っていると、高齢の男性がなんと
もいえない笑顔で語り始めました。
「ウチの娘は結婚して遠くに行っちゃった。新
しい家族が出来たことは嬉しいけど、なんとも寂
しいね。もうケンカもできん。家族が一緒に生活
できる時間って、長いようで結構短いよ。おおい
にケンカしたらいいよ。」
それを聞いたお母さんは考え込んでしまいまし
た。
確かに、子育て真っ最中の人が見る景色と、子
育てを終えて振り返って見る景色は違うのでしょ
う。高齢の男性の言葉は、大切なことを教えてく
れています。当たり前に見える家族の時間は有限
でかけがえのないもの。そのことを忘れずに生活
することの大切さ。教育して導くことも重要で
すが、それ以上に、起こっている全てが、尊い出
来事なのかもしれません。たとえそれがケンカで
あっても…。

(むらかみ けん)

おたよりのご応募、新聞へのご意見やご感想、ご購入のお申し込みは下記連絡先までお願いします。

〒600-8501(住所不要) 浄土真宗本願寺派宗務所内
☎075-371-5181(代) E-mail:soshiki@hongwanji.or.jp

仏教こども新聞社

